

～ムダにムダを重ねる徳山ダム「導水路」はいらない！～

—木曾川水系連絡導水路事業への公金支出は差止を！—

## 導水路中止裁判「上告」決起集会

<2015年12月5日(土) 東別院会館2階・椿の間>

(左) 2015/06/24「控訴審」結審日 大法廷へ入廷行進



(右) 垂れ幕「不当判決」を傍聴支援者に掲示

撮影 by 近藤ゆり子氏(会員)

主催 「導水路はいらない！愛知の会」

事務局 〒467-0853 名古屋市瑞穂区内浜町1-15

加藤伸久方 TEL/FAX (052) 811-8069

URL : <http://www.dousuiro-aichi.org/>

# 全 体 プ ロ グ ラ ム

## <第一部・総 会>

午後1時30分 開 場

2時00分 開 会 (司会) 加藤 伸久 共同代表・事務局長 1分

\*主催者あいさつ 小林 収 共同代表 8分

\*連帯挨拶 (各 5分) 武藤 仁 「長良川市民学習会」事務局長  
市野 和夫 「設楽ダムの建設中止を求める会」  
代 表

2時20分～ ミ ニ 講 演 (&意見交流) … 在間 正史・弁護団長 25分

演題 徳山ダム導水路公金支出差止上告事件と  
上告受理申立理由の趣旨

\*原告あいさつ (各 3分)  
宮崎 武雄さん、田中 万寿さん、鳥当 暁人さん

2時55分

～ ♪ 休 憩 (書籍販売&会費納入など) ♪ ～

## <第二部・記念講演>

3時15分 (司会) 小林 収 共同代表

■講演……今本 博健 京都大学名誉教授 60分

演題 「いま河川行政にもとめられているもの  
～鬼怒川水害の教訓から～

※ 講師への質問 (ご意見) など 積極的にお出し下さい。 10分

4時25分

～ お願いと事務連絡・・加藤事務局長 5分

4時30分 閉会

### < お 願 い >

「集会」終了後、午後5時前後を目標に講師を囲んで“懇親会”を行います。

\*場 所：金山1丁目・中華料理 [龍美] (☎331-6800)

※連絡先：加藤携帯 (090-3445-5913)

\*会 費：目いっぱい呑む人は、4,000円  
少ししか呑めない方、3,000円

♪ 万障繰り合わせて、ご参加下さい ♯

## 【プロフィール】



<略 歴>

今本 博健（いまもと ひろたけ）

1937年生まれ 大阪市出身

水工技術研究所 代表

京都大学名誉教授

- 1965年3月 京都大学大学院 工学研究科 博士課程中退  
1966年4月 京都大学 助教授  
1975年4月 京都大学 教授（防災研究所 宇治川水理実験所）  
1997年5月 京都大学防災研究所 所長（～1999年4月）  
1996年4月 京都大学アメリカンフットボール部 部長（～2001年3月）  
2001年3月 定年退官  
2001年4月 京都大学 名誉教授  
2001年4月 水工技術研究所 代表
- 2001年2月～2007年1月 淀川水系流域委員会 委員  
2006年2月～2007年1月 淀川水系流域委員会 委員長

## ダムが国を滅ぼす 単行本 - 2010/8/18

今本 博健（著），「週刊SPA!」ダム取材班（著）



「ダムが必要」なんてウソだった！  
ダムが洪水被害を大きくする！ 今後、ダムは「造る」よりも  
「壊す」べき！  
河川工学の第一人者、今本博健氏（京大名誉教授）がついに激白

ダムで洪水は防げない。それどころかダムのおかげで被害が増大する可能性も!? さらに住民生活と環境を破壊し、土砂をせき止めて自然のバランスを崩してしまう。利水のメリットも少ない。それなのに、我々はなぜ「ダムが不可欠」のような錯覚を持たされてきたのか？ そこには、数字のトリックや情報の秘匿など、多くの要因が潜んでいた！

今までの「常識」を覆す、河川工学の第一人者による「ダム不要論」。多くの国交省河川官僚を教え子に持つ著者の今本氏は、これまで数々の諮問会議やシンポジウム等で「ダムによらない治水」を提言し続けてきた人物。本書では、全国の河川でいま何が問題になっているのか、これからの治水はどうあるべきなのかをわかりやすく語った。

今本氏監修のもと、『週刊SPA!』ダム取材班による全国の“ムダなダム”建設現場リポートも収載。巻末には現在計画中のダム事業データを一挙掲載、今本氏と嶋津暉之氏（水源開発問題全国連絡会共同代表）が選んだ“ワースト26事業”の解説も。